

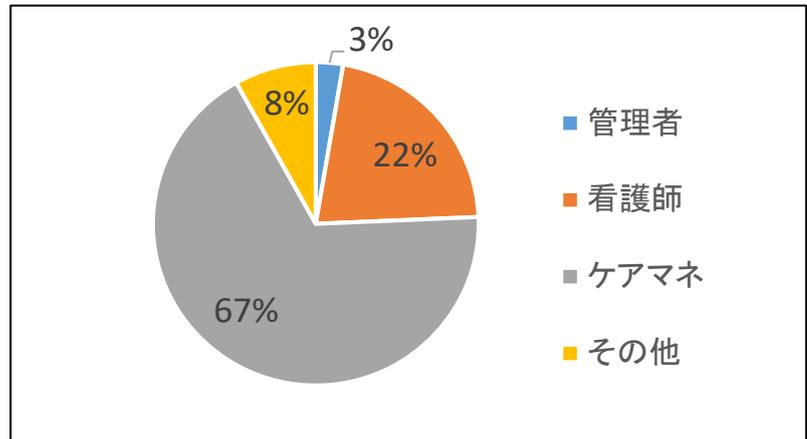
医療と介護の合同研修会「消化器癌の治療について」アンケート結果

- 日時:平成30年 9月28日(金)18:30~20:00
- 場所:日本海総合病院酒田医療センター 3階講義室
- 参加者41名 アンケート回答者37名 回収率90%

1. 参加者職種

管理者	1
看護師	8
介護士	0
ケアマネ	25
その他	3
合計	37

その他:保健師
行政



2. 研修会の内容について

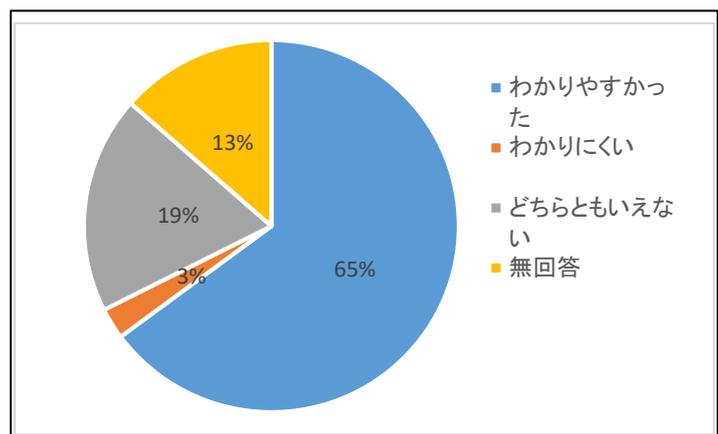
わかりやすかった	24
わかりにくい	1
どちらともいえない	7
無回答	5
合計	37

どちらともいえないと回答の理由

- ・医療面、薬剤について難しかった。
- ・医療面の知識が乏しいため難しかった。

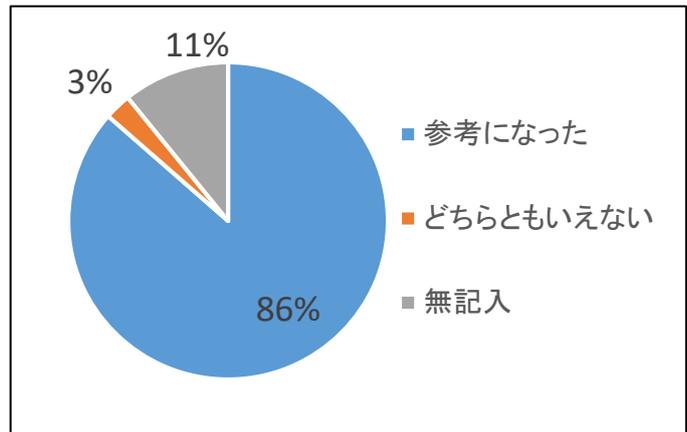
わかりやすかったと回答のご意見

- ・医療の知識を詳しく教えて頂けた。(看護師)
- ・現在の実際の治療がどうなっているのか理解することができた。(看護師)
- ・副作用について症状が出るほど効果があると分かった。メンタル面のフォローは重要だと思いました。(看護)
- ・手足症候群は初めて知りましたが、このような症状を訴える方がいたので勉強になりました。(看護師)
- ・抗がん剤治療の問題点の薬剤の内容が難しかった。(ケアマネ)
- ・治療の過程や経過などは分かりやすく理解でき(ケアマネ)
- ・医療的には難しかったが、わかりやすかった。(ケアマネ)
- ・治療の内容詳しい点までは充分理解できませんでしたが、告知についてなどDrもいろいろなことを考えて行っているのだとわかりました。(ケアマネ)
- ・先生のお話は専門的でしたが、分かりやすく説明していただいたと思います。(ケアマネ)



3. 研修会に参加してみて

参考になった	32
どちらともいえない	1
無記入	4
合計	37



どちらともいえないと回答の理由

- ・現職場に活用できない内容(看護師)

理由や感想など

管理者・看護師・保健師・行政

- ・大変勉強になりました。施設でもそのような利用者があるので、接し方なども聞くことができ良かった。
- ・スクリーンと資料の文字が小さく見えづらかったのがとても残念でした。
- ・抗癌剤治療において経済的な問題は負担が大きい。この点をもう少し詳しく聞きたかった。
- ・全く知らない治療薬の特性など知る機会となったので面白かった。
- ・大変勉強になりました。
- ・抗癌剤の副作用についての説明が興味深かった。
- ・化学療法をしながら在宅で過ごされている人もいるので、どんな薬で治療をしているかを知ることも大切な情報だと感じた。主治医からの日常生活上の注意点をどのように聞いているか、情報収集が大切と思う。
- ・医療現場から離れている為、最新の情報が入りにくい環境にあり、今日の研修はとても新鮮でした。
- ・術前・術後の栄養管理が大切であることを教えて頂き大変参考になった。又、副作用の出現する時期に集中支援することの重要性も学ばせて頂いた。

ケアマネジャー

- ・医療に関する知識、消化器癌についての知識を増やすことができた。
- ・栄養面や治療方法など勉強になった。
- ・大変難しい内容でしたが、今後介護職としてわからなければいけない内容でした。
- ・とても参考になりました。
- ・とても貴重なお話を聞くことができ、勉強になりました。
- ・今、自分の担当に末期の方がおり、どう対応したらと思っていましたので参考になりました。
- ・治療方法の進歩について、がん保険、私も真剣に考えようと思いました。
- ・末期癌の方に関わっていますが、本人も余命二か月と言われ一年が経ちます。訪問する度に「どこまで生きられるか」などの話になり、どう対応していいか悩みましたが、傾聴が大事なんだと納得しました。訪問すると1時間位話を聞いているのが良いか不安でした。解消できました。
- ・手足症候群や免疫チェックポイント阻害薬について知れたこと。癌治療、お薬は高価、どの位かかるのか、今度調べてみたい。告知の現状知れて良かった。
- ・高齢者において治療の過程(体力的な問題、栄養、苦痛など)もふまえて、どのような治療を選択していった方がQOLが保てるか?など我々もご家族も迷う部分が多いので、そのあたりが聞ければ

有難いと思った。

4. 今後希望する研修会や講演会、要望など

- ・介護保険について 家族への周知
- ・メンタルヘルス
- ・包括医療制度
- ・在宅にもかかわる医療の情報や本人やご家族の相談にあたれるような基本的な知識を学びたい。
- ・高齢者の方に良く処方されている薬剤情報の研修会
- ・転倒などにおける症状の見極め、判断(頭部の症状、骨折の有無の判断)
- ・認知症の周辺症状か精神症状が混在する方への適切な医療機関との対応、対策について
- ・高齢者に効果のあるリハビリ
- ・多職種の方々との連携の仕方を学びたい。(実際にどのように連携をとって行ったらよいか等)